

別表 [FENIC SビジネスVPNサービス インターネットUTMサービス]

1. ネットワークサービスの提供

当社（以下「乙」という）は、ネットワークサービスの利用者（以下「甲」という）に対し、第4項記載のネットワークサービス（以下「本ネットワークサービス」という）を提供します。

2. ネットワークサービスの概要

本ネットワークサービスは、統合脅威管理（UTM: Unified Threat Management）装置（以下「UTM装置」という）をFENIC Sネットワーク用電気通信回線の乙所定の箇所（以下「接続ポイント」という）に設置しその装置の運用保守を行うことにより、インシデント監視とインシデント発生時の通知、設定情報管理、レポート提供を継続的に提供するネットワークです。シグネチャー型IPS機能提供初期サービス、シグネチャー型IPS機能提供利用サービス、アンチウイルス機能提供初期サービス、アンチウイルス機能提供利用サービス、Webコンテンツ・フィルタリング機能提供初期サービス、Webコンテンツ・フィルタリング機能提供利用サービス、設定変更サービス、ドメイン取得代行サービス、ドメイン登録サービス、ドメイン管理サービス、ドメイン設定内容変更サービス、プライマリDNS&セカンダリDNS初期サービス、プライマリDNS&セカンダリDNS利用サービス、プライマリDNS&セカンダリDNS設定変更サービス、セカンダリDNS初期サービス、セカンダリDNS利用サービス、セカンダリDNS設定変更サービスは、インターネットUTMサービス接続サービスの実施を前提として実施されるサービスです。

FENIC SビジネスVPN インターネットUTMサービス

- └──シグネチャー型IPS機能提供
- └──アンチウイルス機能提供
- └──Webコンテンツ・フィルタリング機能提供
- └──ドメイン管理サービス
- └──ドメイン取得代行サービス
- └──ドメイン登録サービス
- └──ドメイン管理サービス
- └──プライマリDNS&セカンダリDNSサービス
- └──セカンダリDNSサービス

3. ネットワークサービス提供の前提条件

別途甲と乙の間において「FENIC SビジネスVPNサービス 基本サービス」及び「FENIC SビジネスVPNサービス インターネット接続ゲートウェイサービス」の提供に関する契約がなされているものとします。

4. ネットワークサービスの内容

(1) 初期サービス

乙は、甲がインターネットに接続するためのFENIC Sネットワークサービス用電気通信およびUTM装置を準備し、接続ポイントに設置します。

(2) 利用サービス

乙は、甲がインターネットに接続するためのFENIC Sネットワークサービス用電気通信回線を、以下の品目により継続的に提供します。また、乙は甲がインターネット接続におけるセキュリティを強化するために必要となる、インターネットファイアウォールの機能を継続的に提供します。乙はUTM装置を24時間監視し、異常が発生した場合甲へ電子メールで通報し、性能情報、ネットワークのトラフィック情報を定期的（5分間に1回）に収集し、1日1回レポートを作成し、専用のWebサイトに掲載するとともに、稼働状況を監視するためログを収集し、毎月1回定期的にレポートを作成し、専用のWebサイトに掲載するとともに、UTM装置ならびに周辺装置の最新の設定情報であるconfigファイルを毎日1回更新し、更新の日から1か月間保管します。

品目	内容
10BASE-T（全二重）	10Mbpsの符号伝送可能な電気通信を用いて提供するネットワークサービス
100BASE-TX（全二重）	100Mbpsの符号伝送可能な電気通信を用いて提供するネットワークサービス

・シグネチャー型IPS機能提供

ア. 初期サービス

乙は、シグネチャー型IPS（Intrusion Prevention System: 不正侵入防止システム）機能提供利用サービスを利用するために必要な所定の準備作業を実施します。

イ. 利用サービス

乙は、UTM装置により、甲のために「特定の情報パターンの場合には不正アクセスである」といった乙が把握する情報（シグネチャー）と現在のパケットデータを照らし合わせ、合致した場合に「不正アクセスである」と判断し、当該パケットデータによる通信を遮断するシグネチャー型IPS機能の提供を継続的に行います。なお、シグネチャーは、随時乙の判断により追加・削除されることがあることを甲は了承するものとします。

・アンチウイルス機能提供

ア. 初期サービス

乙は、アンチウイルス機能提供利用サービスを利用するために必要な所定の準備作業を実施します。

イ. 利用サービス

乙は、UTM装置により、http、smtp/popの3つのプロトコルによる通信に対し、乙が把握するウイルス検出データベースにおいて、ウイルスの侵入を予防するアンチウイルス機能を継続的に提供します。なお、当該機能を利用できるのは下表記載のユーザー数（当該UTM装置が保護するイントラネット等のエリアに属する利用者の人数または端末数のいずれかの小さい方をいう）までとします。また、ウイルス検出データベースは、随時乙の判断により追加・削除されることがあることを甲は了承するものとします。

品目	内容
アンチウイルス機能提供100	アンチウイルス機能を利用・運用するネットワークサービス（ユーザー数100まで）
アンチウイルス機能提供250	アンチウイルス機能を利用・運用するネットワークサービス（ユーザー数101から250まで）
アンチウイルス機能提供500	アンチウイルス機能を利用・運用するネットワークサービス（ユーザー数251から500まで）
アンチウイルス機能提供750	アンチウイルス機能を利用・運用するネットワークサービス（ユーザー数501から750まで）

品 目	内 容
アンチウイルス機能提供1000	アンチウイルス機能を利用・運用するネットワークサービス (ユーザー数751から1000まで)

・Webコンテンツ・フィルタリング機能提供

ア. 初期サービス

乙は、Webコンテンツ・フィルタリング機能提供利用サービスを利用するために必要な所定の準備作業を実施します。

イ. 利用サービス

乙は、UTM装置により、httpによる通信に対し、コンテンツ・フィルタリング機能を継続的に提供します。コンテンツ・フィルタリング機能とは、乙所定のカテゴリに属すると乙が判断するインターネット上のWebページ（乙またはコンテンツ・フィルタリング機能を実現するソフトウェアの提供者が把握しているものに限り、当該Webページの一覧を「アクセス禁止リスト」という）のうち甲が指定したカテゴリに該当するもの、および甲が特にURLを指定したWebページについて、その閲覧を制限または許可することができる機能をいいます。なお、当該機能を利用できるのは下表記載のユーザー数（当該UTM装置が保護するイントラネット等のエリアに属する利用者の人数または端末数のいずれかの小さい方をいう）までとします。また、アクセス禁止リストは、随時乙の判断により追加・削除されることがあることを甲は了承するものとします。

品 目	内 容
Webコンテンツ・フィルタリング機能提供100	Webコンテンツ・フィルタリング機能を利用・運用するネットワークサービス (ユーザー数100まで)
Webコンテンツ・フィルタリング機能提供250	Webコンテンツ・フィルタリング機能を利用・運用するネットワークサービス (ユーザー数101から250まで)
Webコンテンツ・フィルタリング機能提供500	Webコンテンツ・フィルタリング機能を利用・運用するネットワークサービス (ユーザー数251から500まで)
Webコンテンツ・フィルタリング機能提供750	Webコンテンツ・フィルタリング機能を利用・運用するネットワークサービス (ユーザー数501から750まで)
Webコンテンツ・フィルタリング機能提供1000	Webコンテンツ・フィルタリング機能を利用・運用するネットワークサービス (ユーザー数751から1000まで)

・設定変更サービス

乙は、甲からの本ネットワークサービスに関する設定変更指示に従い、UTM装置の設定変更を行います。

・ドメイン取得代行サービス

乙は、甲に代わって株式会社日本レジストリサービス（以下「JPRS」という）から属性型・地域型ドメイン、末尾が「.com」、「.net」、「.org」、「.biz」、「.info」、「.mobi」、もしくは「.asia」のドメイン（以下「gTLDドメイン」という）、末尾が「.cc」もしくは「.tv」のドメイン（以下「特定ccTLDドメイン」という）、または汎用JPドメインを取得するための手続きを行います。なお、ドメイン取得代行サービスの利用にあたっては、ドメイン登録サービスおよびドメイン管理サービスの契約が別途必要となります。

・ドメイン登録サービス

乙は、ドメイン取得代行サービスにて甲のために取得した属性型・地域型ドメイン、gTLDドメイン、特定ccTLDドメイン、もしくは汎用JPドメイン、または甲が自己の責任と費用負担にて取得した属性型・地域型ドメイン、gTLDドメイン、特定ccTLDドメイン、もしくは汎用JPドメインをJPRSに登録します。なお、ドメイン登録サービスの利用にあたっては、ドメイン管理サービスの契約が別途必要となります。

・ドメイン管理サービス

乙は、ドメイン登録サービスにて甲のために登録したドメインを管理します。

・ドメイン設定内容変更サービス

乙は、ドメイン登録サービスにて甲のために登録したドメイン情報の設定変更を行います。

・プライマリDNS&セカンダリDNSサービス

ア. 初期サービス

乙は、プライマリDNS&セカンダリDNS利用サービスを利用するために必要な所定の準備作業を実施します。

イ. 利用サービス

乙は、甲が甲のドメインを利用するためのプライマリDNSおよびセカンダリDNSを継続して提供するものとします。

ウ. 設定変更サービス

乙は、甲が甲のドメインを利用するためのプライマリDNSおよびセカンダリDNSの設定変更を行います。

・セカンダリDNSサービス

ア. 初期サービス

乙は、甲がセカンダリDNS利用サービスを利用するために必要な所定の準備作業を実施します。

イ. 利用サービス

乙は、甲が甲のドメインを利用するためのセカンダリDNSを継続して提供するものとします。

ウ. 設定変更サービス

乙は、甲が甲のドメインを利用するためのセカンダリDNSの設定変更を行います。

5. 提供区域

本ネットワークサービスの提供区域は、基本サービスの提供区域に準ずるものとします。

6. 接続サービス提供時間帯

本ネットワークサービスにおける接続サービスの提供時間帯は、24時間365日とします。ただし、利用規約に基づき、乙は接続サービスの提供を中断することができるものとします。

7. 接続サービス障害受付時間帯

本ネットワークサービスにおける接続サービスの障害受付時間帯は、24時間365日とします。ただし、アクセス回線の障害受付時間帯は、乙が当該ネットワークサービスの提供を受けている他の電気通信事業者またはその他のアクセス回線提供者の障害受付時間帯に準ずるものとします。また、アクセス回線を別途甲が準備するサービスについては、当該アクセス回線区間における障害受付は、本ネットワークサービスの対象外とします。

8. 接続サービス障害対応時間帯

本ネットワークサービスにおける接続サービスの障害対応時間帯は、24時間365日とします。ただし、アクセス回線の障害対応時間帯は、乙が当該ネットワークサービスの提供を受けている他の電気通信事業者またはその他のアクセス回線提供者の障害対応時間帯に準ずるものとします。また、アクセス回線を別途甲が準備するサービスについては、当該アクセス回線区間における障害対応は、本ネットワークサービスの対象外とします。

9. 料金月

本ネットワークサービスにおける料金月は、毎月20日締めとし、前月21日から当月20日とします。

10. 品目一覧

本ネットワークサービスの品目は、以下のとおりとします。

品名	型名	備考	支払種別	単位
ビジネスVPN インターネットUTMサービス 10M 初期費	NS38160S	10BASE-T接続	従量料金制（一括払）	式
ビジネスVPN インターネットUTMサービス 100M 初期費	NS38161S	100BASE-TX接続	従量料金制（一括払）	式
ビジネスVPN インターネットUTMサービス 10M 利用料	NS38160G	10BASE-T接続	従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN インターネットUTMサービス 100M 利用料	NS38161G	100BASE-TX接続	従量料金制（一括払）	式
ビジネスVPN シグネチャー型IPS機能提供 初期費	NS38162S		従量料金制（一括払）	式
ビジネスVPN シグネチャー型IPS機能提供 利用料	NS38162G		従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN アンチウイルス機能提供 初期費	NS38170S		従量料金制（一括払）	式
ビジネスVPN アンチウイルス機能提供100 利用料	NS38170G	100ユーザーまで	従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN アンチウイルス機能提供250 利用料	NS38171G	101から250ユーザーまで	従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN アンチウイルス機能提供500 利用料	NS38172G	251から500ユーザーまで	従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN アンチウイルス機能提供750 利用料	NS38173G	501から750ユーザーまで	従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN アンチウイルス機能提供1000 利用料	NS38174G	751から1000ユーザーまで	従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN Webコンテンツ・フィルタリング 機能提供 初期費	NS38180S		従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN Webコンテンツ・フィルタリング 機能提供100 利用料	NS38180G	100ユーザーまで	従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN Webコンテンツ・フィルタリング 機能提供250 利用料	NS38181G	101から250ユーザーまで	従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN Webコンテンツ・フィルタリング 機能提供500 利用料	NS38182G	251から500ユーザーまで	従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN Webコンテンツ・フィルタリング 機能提供750 利用料	NS38183G	501から750ユーザーまで	従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN Webコンテンツ・フィルタリング 機能提供1000 利用料	NS38184G	751から1000ユーザーまで	従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN UTM設定変更費	NS38190S		従量料金制（一括払）	式
ビジネスVPN ドメイン取得代行サービスUTM	NS38191S		従量料金制（一括払）	式
ビジネスVPN ドメイン登録サービスUTM 初期費	NS38192S		従量料金制（一括払）	式
ビジネスVPNドメイン管理サービスUTM 利用料	NS38192G		従量料金制（月額払）	式

品名	型名	備考	支払種別	単位
ビジネスVPN ドメイン管理サービスUTM 設定変更費	NS38193S		従量料金制（一括払）	式
ビジネスVPN プライマリDNS&セカンダリ DNSサービスUTM 初期費	NS38194S		従量料金制（一括払）	式
ビジネスVPN プライマリDNS&セカンダリ DNSサービスUTM 利用料	NS38194G		従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN プライマリDNS&セカンダリ DNSサービスUTM 設定変更費	NS38195S		従量料金制（一括払）	式
ビジネスVPN セカンダリDNSサービスUTM 初期費	NS38196S		従量料金制（一括払）	式
ビジネスVPN セカンダリDNSサービスUTM 利用料	NS38196G		従量料金制（月額払）	式
ビジネスVPN セカンダリDNSサービスUTM 設定変更費	NS38197S		従量料金制（一括払）	式

[変更内容]

(2011年6月13日) 本別表を適用します。

(2012年5月23日) 4条(2)項のドメイン取得代行サービス、ドメイン登録サービスについて対象ドメインの範囲を拡充します。

(2012年7月31日) 3項(2)の記載を削除します。

[凡例]

本別表では、以下の略称を用いています。

略 称	名 称
DNS	Domain Name System
gTLD	Generic Top Level Domain
ID	Identification
IP	Internet Protocol
Mbps	mega bits per second
VPN	Virtual Private Network

以 上